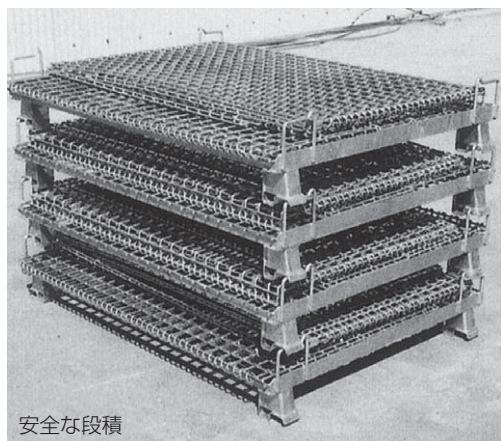


品名	型式	寸法 (mm)			線径 (mm)	ピッチ (mm)	単重 (kg)	積載荷重 1台あたり	段積み (満載)
		L	W	H					
キャリエースM	M-0810 (販売のみ)	800	1,000	850	6.4φ	50×50	59.0	14,700N (1,500kg)	4段以内
	M-1012	1,000	1,200	900	6.4φ	50×50	78.4	19,600N (2,000kg)	4段以内

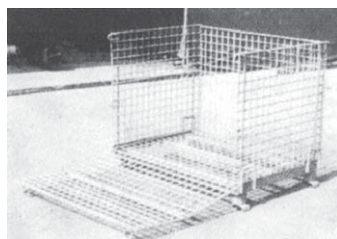
■特徴

1. キャリエースは、全面メッシュ構造で折りたたみ式のボックスパレットで、多目的に利用されております。
2. オールスチール製で、表面処理は溶融亜鉛メッキですから、耐久性に優れています。
3. 当社独自の内折り方式ですから、狭い場所でも簡単に組立、折りたたみが可能です。
4. キャリエースには、折りたたみ段積み用の脚受けが付いていますから荷崩れを起こし難く、整然としたパレット管理が行えます。また、この時各段にフォークスペースが確保される構造になっています。

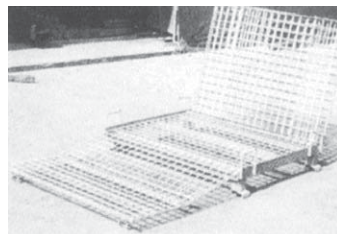


■折りたたみ順序

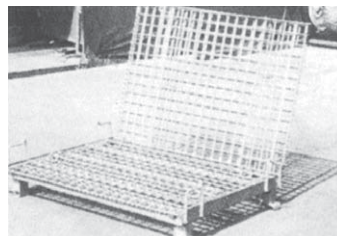
- ① 正面金網のカンヌキを外して手前に倒す。



- ② 側面網を裏面網の内側へ折りたたむ。



- ③ 正面金網を床面にたたみ込み裏面網を手前に倒す。



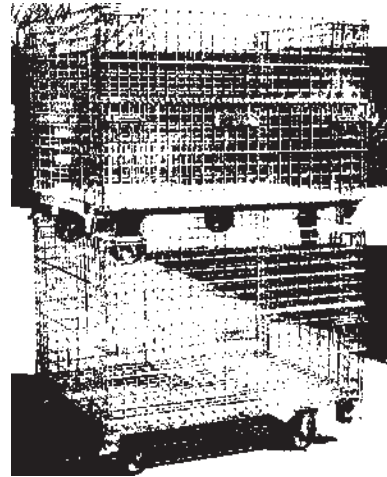
■使用上の注意

1. キャリエースは、段積み使用中に開閉網を開けたり、カンヌキを解放しますと、非常に危険な状態になりますので、このような使いかたは絶対に行わないで下さい。(下図参照)
2. キャリエースの許容荷重は、その種類によって異なります。それぞれ表の制限荷重以下で使用して下さい。
3. 車輪付きキャリエース (オプション) について
 - ① 車輪付きの場合では、取付けた車輪の許容強度から、パレットの許容積載荷重が決まることが多いので注意して下さい。〔当社標準品の車輪は150φで1ヶあたりの許容強度が1960N (200kg) ですからパレットの自重を除くと1台あたりの許容積載荷重は、約6860N (700kg) になります。この場合には、M 0810もM1012も同じ条件です〕
 - ② 車輪付きキャリエースの荷を入れた状態での段積みは、接地車輪の許容強度を超える危険性がありますので、原則として行なわないで下さい。
4. キャリエースのワイヤー吊りについて

キャリエースは、元来フォークリフトによる移動を対象としたもので、ワイヤー吊りには不向きな構造です。やむを得ずワイヤー吊りを行う場合は、次の点にご注意下さい。

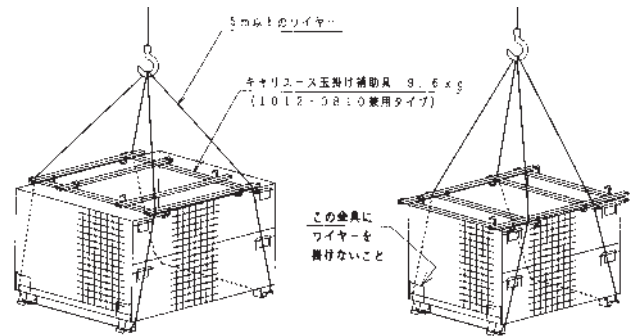
- ① ワイヤーは、必ず両側の脚の凹部に掛け渡して、床のフレーム自体を吊ること。ワイヤーを線材等に通して吊ることは、絶対に行わないこと。(右図参照)
- ② 積載物の重さや体積によっては、ワイヤーに絞られて網が大きく変形することがあるので、玉掛け補助具を使用すること。(右図参照)

※玉掛け補助具は販売のみ取扱い。



カスター付はオプションです

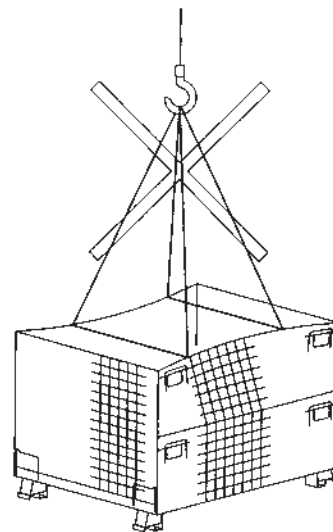
キャリエース・ワイヤー吊りの例



この場合の許容吊り上げ積載荷重は 9.8kN (1ton) 以下として下さい。

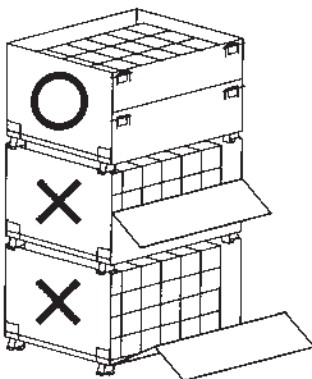
この場合の許容吊り上げ積載荷重は 7.35kN (750kg) 以下として下さい。

危険な吊り方の例



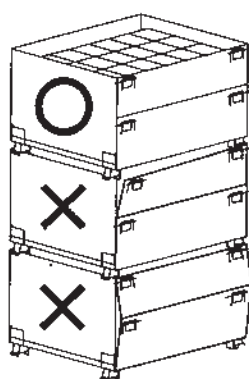
●このような吊り方は補助具の有無にかかわらず厳禁です。

危険な段積みの例-1



段積み中に扉を開けることは厳禁です!

危険な段積みの例-2

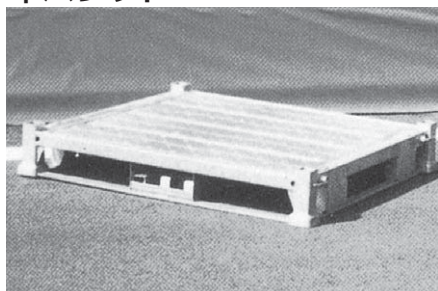


段積み中に扉のカンヌキを外すことも厳禁です!

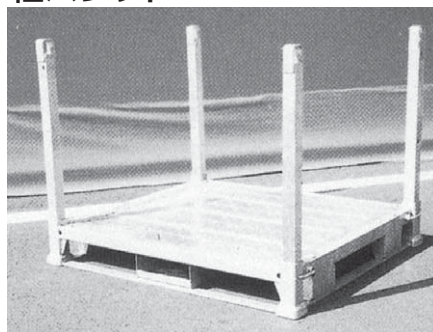
玉掛けもOK。機材センター・作業所で大活躍。パレット1台で3役をこなす画期的なパレット。

規格	形式	寸法 (mm)			単重 (kg)	積載荷重	吊り荷重	吊り角度	表面処理
		L	W	H					
	M-1012M	1,000	1,200	900	98	14,700N (1,500kg) 【4段積み】	7840N (800kg)	60度以下 ワイヤー長 5m以上	溶融 亜鉛メッキ

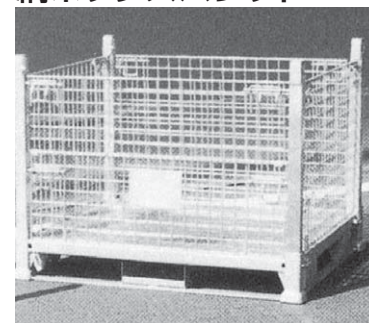
平パレット



柱パレット

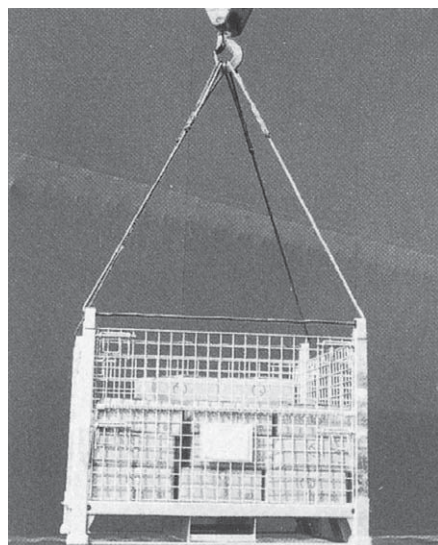


網ボックスパレット

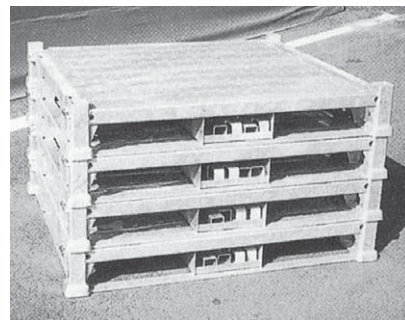


■特徴

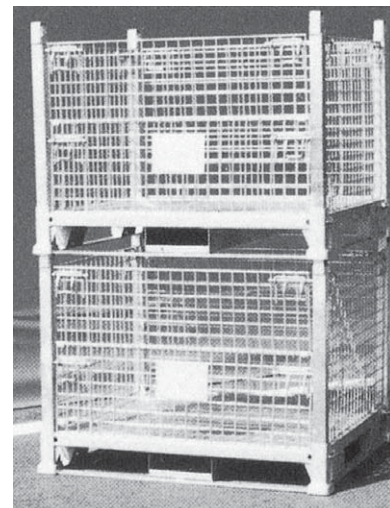
1. マルチパレットは1台で3通りの形体になりますので積載物に合ったスタイルを選んで使用できます。
2. 運搬や移動の方法は、フォークリフト（2方向差し）とクレーンによるワイヤー吊りの両方に対応できます。
3. 平パレットの状態では、柱4本が床下に収納できます。（網は別管理して下さい）
4. オールスチール製で、表面処理は溶融亜鉛メッキを施してありますから、耐久性に優れています。また、柱も網も破損や紛失した場合は、単品の補充ができます。
5. フック（柱抜け止めピン）は、固定スプリング方式ですから、通常の使用状態で紛失することはありません。



吊り角度60° ワイヤー長5m

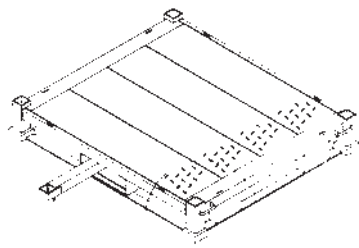


段重ねによってスペース有効利用

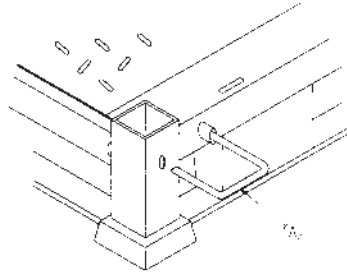


段重ね途中よりの取り出しも可

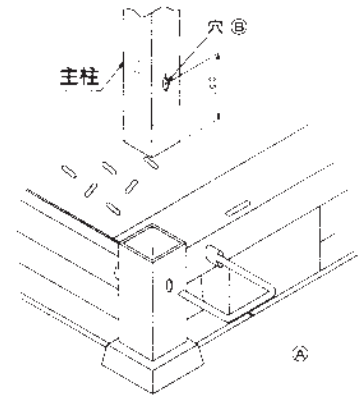
■組立て要領



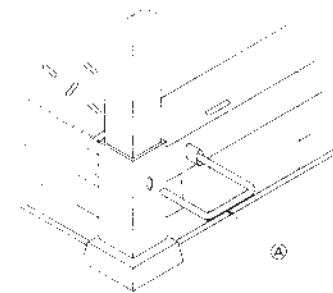
①主柱を収納ボックスより取り出す。
合計4本



主柱止め用フック④を引き出す。

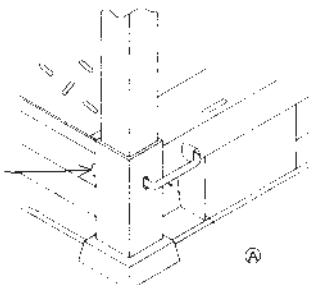


③主柱、穴⑤の位置を止め用フック④に合わせる。
又、この時、側面網及び開閉網のカンヌキ用穴の位置関係を確認のこと。
(柱パレット組立図参照のこと)

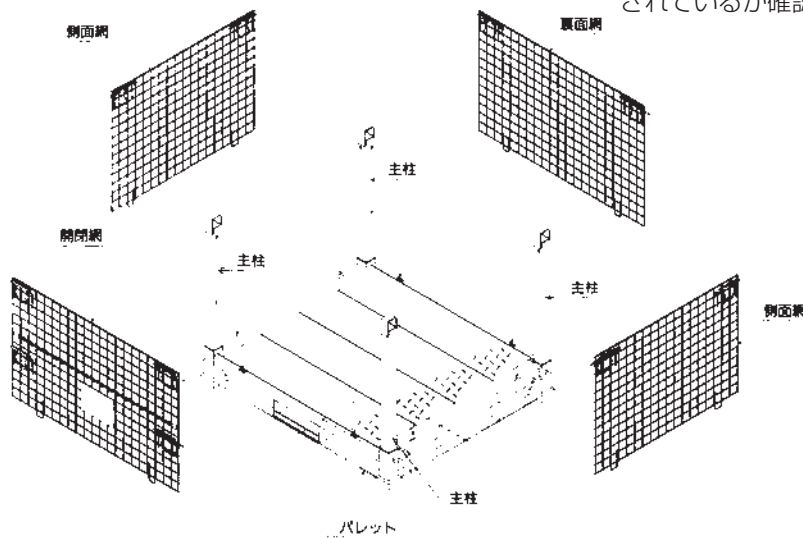


④主材を差し込みセットする。

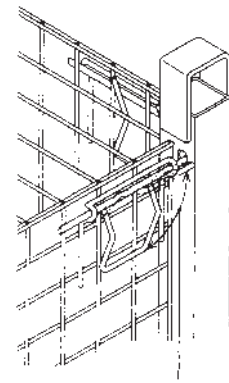
この穴より主柱止め用フック④が確実にセットされているか確認のこと。



⑤主柱止め用フック④をもどし主柱を固定する。



網の組立順序は順不同でOKです。



⑥取っ手を持ち上げスライドさせロックする。

■使用上の注意

- 柱は4本共通ですが、組立の際には向きを合わせて、それぞれ下端面が着くまで差し込んで下さい。
- 柱、網パレットとして使用する場合は、抜け止めフックを4本共、確実に差し込んで下さい。(貫通しているか、覗き窓から確認して下さい)
- 許容積載荷重は、平置き段積み状態では1パレットあたり14.7kN (1.5ton) で4段積みまで可能です。また、ワイヤー吊りの場合は、7840N (800kg) 以下として下さい。
- マルチパレットをワイヤー吊りする場合は、特に次の事項に注意して下さい。
 - 玉掛け操作は、必ず有資格者が行うこと。
 - 柱抜け止めフックが貫通しているか、再確認すること。
 - ワイヤーは、正規の箇所(柱頭部)に通して、必ず4箇所吊りとする。
 - 柱パレットの状態では吊り上げしないこと。
 - 吊り上げ時の積載物は制限荷重以下とし、かつ、片荷にならないようバランスをとること。
 - 網は4面共正規の位置にセットされ、カンヌキは全てロックされた状態であること。

平床台車

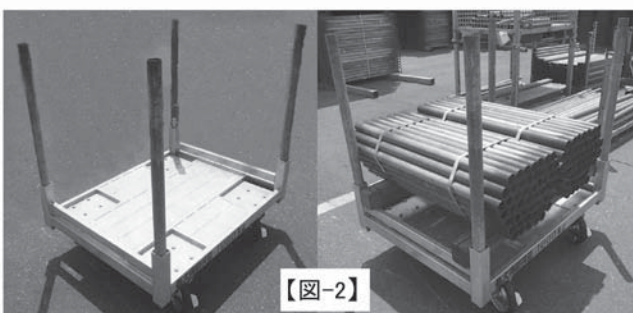
販売型式：KP-0042
リース型式：DAISHA

■特徴

1. 積載物の下にフォークリフトのツメが入るので、出し入れが簡単に行えます。
2. 保管時（使用しない時）は積み重ねが最大9段出来てスペースの有効活用に繋がります。（図-1）
3. 四隅に単管パイプを差し込むと、移動用の手摺柱や荷の落下防止柱になります。（図-2）
※単管パイプは別途ご用意下さい。
4. オールスチール製で、表面処理は溶融亜鉛メッキを施してありますから耐久性に優れています。



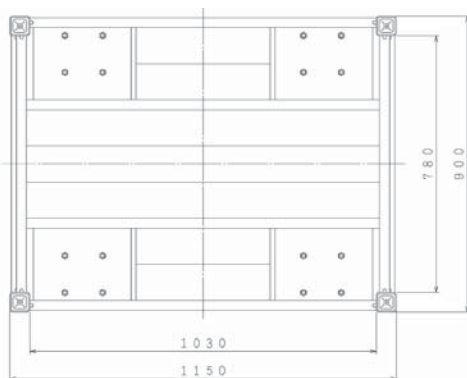
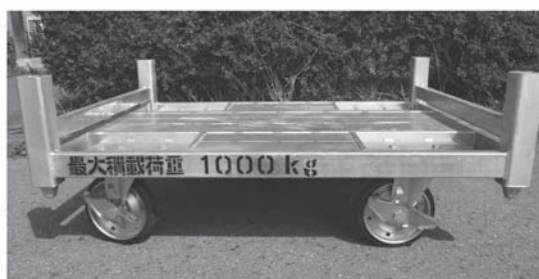
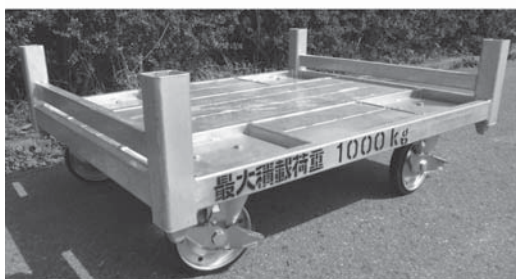
【図-1】



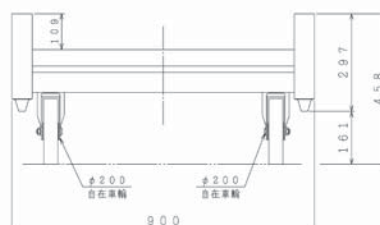
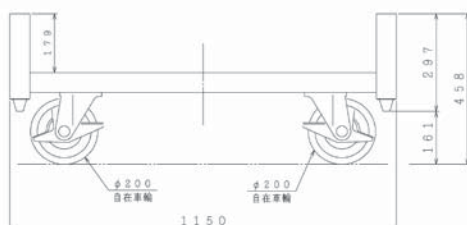
【図-2】

■使用上の注意

1. 許容積載荷重を厳守して下さい。積載した状態で段積みを行わないで下さい。
2. ワイヤー吊りはいかなる場合も厳禁です。
3. キャスターのストッパーをかけたまま無理に動かしたり、傾斜面に放置しないで下さい。
ストッパーペダルを過度に踏みつけたり、ハンマーで叩かないで下さい。
走行中にストッパーペダルを操作しないで下さい。



- 積載荷重● 1000 kg / 台
(9800 N / 台)
- 本体重量● 60.0 kg / 台

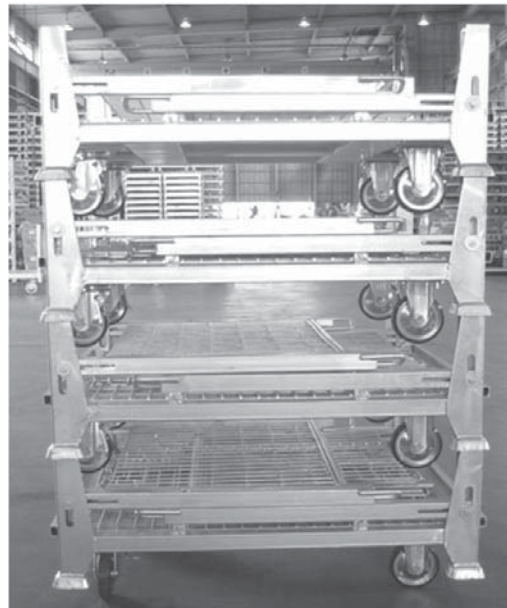


柱折畳み式 マルチパレット

《柱折畳み方式ボックスパレット》 販売のみ取扱



KP-0023(キャスター付):全体写真



KP-0023(キャスター付):段積み写真

規格	型式	寸法(mm)			単重(kg)	許容積載荷重(kg)	許容吊り荷重(kg)	吊り仕様		表面処理
		L	W	H				吊り角度	ワイヤー長	
格	KP-0023 (キャスター付)	1210	1065	1080	99	700	700	60度以下	5m以上	溶融亜鉛メッキ
	KP-0041	1210	1065	980	87	1300	800	60度以下	5m以上	溶融亜鉛メッキ

特長

- メッシュ構造で支柱折畳み式なので多目的に利用出来ます。
また、収納がコンパクトに行なえます。
- 運搬方法が多仕様に行なえます。
 - フォークリフト移動
 - ワイヤー吊り移動
 - 台車移動(KP-0023のみ対応)
- 支柱は、組立完了時に自動的に吊り仕様に固定されます。
- オールスチール製で、表面処理は溶融亜鉛メッキを施してありますから、耐久性に優れています。

使用上の注意

- 許容積載荷重および許容吊り荷重を厳守して下さい。
(規格表参照)
- ワイヤー吊りを行なう場合は特に次の事項を厳守して下さい。
 - 玉掛け作業は必ず有資格者が行なう事。
 - ワイヤー吊りは正規の箇所(柱頭部)を通すか、または、シャックルにて必ず4箇所吊りにする事。
また、ワイヤー長さは5m以上を使用する事。
 - パレットの開閉網を開いた状態、および、折畳んだ状態で吊り上げない事。
- 【KP-0023の特記事項】
積載時の段積みは原則禁止とする。(ただし最下部パレット車輪の許容荷重800kg以内ならば7段まで段積み可能)
【KP-0041の特記事項】
積載時の段積みは5段以下、折畳み時の段積みは12段以下とする。
積載時の移動は、必ず1段で行なう事。

